

は
が照らす!!

—裏世界を知り尽くした男が語る—
生き残るために、これだけは知っておけ!!!

バンチ大人気!
クライシスコニック
発売記念特別企画!!

Vシネ計画
進行中!!!

追い込み屋 銀次～スキップトレーサー～

内閣権力犯罪強制取締官財前丈太郎

監修者 荒木秀一 × 北芝 健 原作者

コミックス 第①巻
3月9日(火)発売開始!!

コミックス第①巻・第②巻
絶賛発売中!!

編集部 BUNCH誌上で漫画連載に携わるお二人は、国内の裏社会と米国の犯罪事情に精通していると伺っています。この特集は日々凶悪化する日本の犯罪を、今まで語られていなかつた側面から読者に解説してもらい、読者の方に、いざという時の備えが出来るようとの企画です。まずは凶悪化する犯罪状況から、ご説明お願ひいたします。

北芝(以下、北) 先日、東京豊島区でレイプ犯罪がありました。一昔前だったら、公園など人気のない暗がりなら起つてもおかしくなかつた事が、住宅街の路上で起つたんです。日本は水と安全はタダと言われてきましたが、それももう過去の話。犯罪発生状況が荒木(以下、荒) 確かにそうですが、アメリカに酷似してきています。

私はしばしば渡米するのですが、その時に感じるのは、日本人がいかに犯罪に対して「もういい事で」という。アメリカ人は自分の身を守るためにピリピリしている。この特集を契機に、読者の方に防犯意識を持つてもらうのはいい事でしょう。今後の日本で生き残るには、その意識が絶対必要にならざるはずですから。

危機意識を!!

日本の闇 オレたち

Shuichi Araki
荒木秀一

探偵業などを経て、20歳の時に渡米。FBIよりも強い権限を持つと言われる「FBI連邦捜査官」の資格を得て、賞金がかけられた犯罪者を追いつめるパンティハンター活動を開始する。現在は作家としても活躍中。昨年、『パンティハンター』(集英社刊)を上梓した。



銃声がしたら地面に伏せる!!

北 私も現役刑事の警視庁勤務時代、ロサンゼルス市警などに出向した事がありますが、当時はアメリカってなんて危ない所なんだと思いました。無論、今でもアメリカは世界一の犯罪大国で、犯罪被害者数も非常に多いのですが、市民の犯罪防衛の意識は高いです。

北 それに対して、日本人は「自分だけは犯罪被害者にならない」と思っている傾向が強いですね。発砲事件に巻き込まれるなんて、誰も考えていません。そうだと思います。もしかすると、新宿の歌舞伎町とか、暴力団関係者の多い町を歩いている時は危ない事が……、という意識はあるかも知れませんが、日本国内、どこでも発砲被害に遭う可能性はあります。

荒 私の知るところでは、暴力団関係者はおろか外国人密航者や地方の暴走族まで拳銃を持っていますからね。

北 ブラジル製の「ロッショ」、ロシア製の「トカレフ」、マカラフなどは、地方都市でも簡単に手に入れる事が出来ます。マカラフはロシア将校用の拳銃で、高級な拳銃ですが、それでも日本での販売価格は30万円ほど。

荒 入手経路さえ知れば、誰でも拳銃犯罪に手が出せる。拳銃持つていればレイプなんて簡単に出来ますし、「もし警察に告発すれば殺す」と被害者を脅かしておけば、事件も表沙汰になる可能性は低くなる。対犯罪意識が低いだけに、

あります。

北 アメリカは犯罪を犯す可能性のある側にも拳銃を売りますが、防犯の為にも売ってくれる。拳銃犯罪に「目には目を」で対抗出来ます。ですが、日本は被害者になる側が拳銃を持てない。銃声が聞こえたら伏せるのが最大の防御です。

北 こういった事情になったのは、不景気で暴力団がシノギきれなくなつて、一般社会から金を巻き上げようとする傾向が強くなつた事が理由として上げられます。さらに、外国人マフィアの上陸で既存の暴力団のシマが奪われてます。新宿歌舞伎町で言うと、中国人マフィアを掃討するために、山口組



Ken Kitashiba
北芝 健

元警視庁刑事。小説、エッセイ、劇画原作の他、社会病理学者、テレビのコメンテーター、空手道場主催者などとしても活躍。劇画原作の代表作「まるごし刑事」は17年間もの間、連載が続いた。現在でも警察関係に太い人脉を持ち、裏社会を知り尽くしている。

街頭アンケートに答えるな!!

北 こういった事情になったのは、が関西から450人を上京させていますが、その兵隊の生活費を捻出するために、これまでみかじめ料を取つていなかつた店舗などに脅しを始めています。先月、ホストクラブのオーナーが襲撃されたのは、

北 それに、凶悪犯罪に及ぶのは暴力団関係者だけじゃ無い、という意識も持つてもらいたいですね。

荒 クソリやっている奴、その他、何かの要因があつて頭がいかれてしまった奴。そういう連中が、もしかすると隣の部屋に住んでいたりするのかもしれない。日常の中に恐怖が潜んでいるわけです。

撮影/梅村博文



北芝健 直伝!!

FBI流対拳銃防衛術

プロの技なので真似をしないで下さい!!

鼻を殴れば
担当Mも失心!!

裏われたら「火事だ」と叫ぶ!!

北 拳銃はさすがにアメリカほど社会に出回っているわけではありませんが、こと麻薬とセックスの事情だけは日本はアメリカを凌駕していると思います。

荒 アメリカは麻薬に対して厳しいですからね。

北 そう、六本木のダンスクラブに行けば、必ず麻薬は手に入ります。どのクラブと名指しする必要もありません。全てのクラブにヤクの売人が出入りしています。そういう環境で、普通の若者が麻薬を購入できるなんて、世界広いといえども日本だけです。

北 荒 地方でも同じですね。享楽的な店舗が有れば、同じですし、それと、大人のオモチャ

北 拳銃はさすがにアメリカほど社会に出回っているわけではありませんが、こと麻薬とセックスの事情だけは日本はアメリカを凌駕していると思います。

荒 アメリカは麻薬に対して厳しくなります。

北 バイアグラなんかと一緒に売屋なんかが販売ルートになつているケースもあります。

荒 バイアグラなんかと一緒に売屋なんかが販売ルートになつているケースもあります。

北 クスリとセックスは切つても切れない関係ですからね。だから、性風俗の乱れが麻薬を蔓延させる。

荒 麻薬やりながらセックスすると気持ちいいんですよ。でも、その気持ちはやさに溺れていると、脳味噌がブツ壊れてくる。ジャンクフードで頭がイカレた人間と共に、そいつた連中が凶悪犯罪予備軍になつて来るんです。

荒 アメリカでは、そういう連中に襲われた時の為に拳銃を携行するのですが……。

北 護身術はありますけど、たい



日本の闇は オレたちが照らす!!

ていの人は知らない。ですから襲われた時は「火事だ!」と叫ぶ。「ドロボー!」だと自分も巻き込まれるんじやないかと思つて、助けに来てくれませんからね、今の日本人は。

北 「火事だ!」なり、興味本位で多くの人が出でてくる(笑)。犯罪者は自分の顔を見られるのを極端に嫌うから、逃げ出します。しかし、アメリカ行つて、腰に拳銃ぶら下げてる時が、一番落

ちつきますねえ(笑)。

北 いいなあ、アメリカつて(笑)。冗談を言つてるばかりでなく、我々の護身術も一部、読者の皆さんに披露しておきましょう。

北 そうですね。ただし、うる覚えでこの護身術使うのは、殺人愈快犯などに襲われて、何もしなければ100%殺されるという時だけにして下さい。

北 一つ間違えれば殺されますからね。物取りに襲われて、誰も助けに来てくれない時は、相手の要通りにする事です。ハリウッド映画で描かれる犯罪対策と全く同じです。

**荒木秀一
直伝!!**

FRP流対刀剣防衛術

プロの技なので真似をしないで下さい!!

編集部 お二人が見えてきたヤミ社会の事情を知る事で、読者の皆さんも、自分を取り巻く状況がいかに危険なものかおわかり頂けたと思います。本当に貴重なお話、ありがとうございました。

①刀剣を向けてきた相手の正面と反対側に踏み出す。

②踏み出した側と逆の手の平で、相手の肘を掴む。

③相手の肘を掴んだまま、もう一方の手を相手の頭に。

④頭に入れた手に力を込め、頭に衝撃があるように倒す。



担当Sの戦闘意欲ゼロ!!
圧倒的不利な立場で